

第2章 人口動態統計

人口

管内の人口は130,454人で、平成25年と比べ1,240人減少した。自然増減数は▲788人であり、過去13年減少が続いている。

出生

出生数は、903人で平成25年と比べ109人減少した。管内の出生率(人口千対)は6.9で全国(8.0)、岐阜県(7.5)と比較して低い。

低体重児出生数(2,500g未満)は93人、出生率(出生百対)は10.3で、全国(9.5)及び県(8.7)と比較して高い。

死亡

死亡数は、1,691人で平成25年と比べ23人増加した。管内の死亡率(人口千対)は13.0となっており、全国(10.1)、県(10.8)と比較して高い。

死因別順位では、第1位が悪性新生物(人口10万対死亡率350.3)で第2位が心疾患(200.1)、第3位が老衰(146.4)となっている。

乳児死亡

乳児死亡数は3人、管内の乳児死亡率(出生千対)は3.3であった。全国(2.1)や県(2.4)と比較して高い。

死産

死産数は18人、死産率(出産千対)は19.5であった。全国(22.9)、県(20.3)と比較して低い。特に自然死産率(出産千対)が、管内8.7と、全国(10.6)、県(9.3)と比較して低い。

婚姻

婚姻件数は542組で婚姻率(人口千対)は4.2であった。婚姻率は、全国(5.1)、県(4.5)と比較して低い。

離婚

離婚件数は185組で離婚率(人口千対)は1.42であった。離婚率は、全国(1.77)、県(1.58)と比較して低い。